

自分にできることをしよう

～お手伝い大作戦～

生活科の学習で、テーブル拭き、靴ならべ、洗濯物干し、食器洗いなどの仕事にチャレンジしました。子供たちは2人ペアで、仲良くいろいろな仕事をしていました。「チャレンジ」の後は「上手にするためのコツ」について話し合いました。話し合いでは、「端っこから順番にする」「洗濯物は、落ちないようにとめる」「洗剤をつけすぎない」など、たくさんの「コツ」が出ました。今後は、家庭で、「コツ」を使っていろいろなお手伝いをしてほしいと思います。



<子供たちの振り返りカードより>

ぼくは、そうじきでカーペットをそうじするとき、だんだん下にさがるようにしました。そうすると、カーペットのぜんぶがきれいになりました。

ぼくは、テーブルふきをしました。テーブルをふいたら、ぞうきんをどんどんおたたんでいきました。そうすると、手がよごれませんでした。

ぼくは、まどふきのとき、ガラスようせんざいをまどにつけました。そのあと、ぞうきんでまどをふいたらきれいになりました。

ぼくは、ちやわんあらいで、せんざいをつけすぎて、あわがいっぱいになってしまいました。あわがとれるようにきれいに水であらいました。



お店屋さんごっこをしました

国語科「ものの名まえ」の学習で、物の名前には、「一つ一つの名前」と「まとめた名前」があることを学習しました。カードに「一つ一つの名前」を書き、看板に「まとめた名前」を書いて、お店屋さんの準備をし、みんなで「お店屋さんごっこ」をしました。子供たちは、お店の人やお客さんになり、楽しく友達と会話をして買い物をしていました。

